

千葉県市川健康福祉センター発 いちうら感染症情報

「2023 - 9月①」 定期号

2023年9月14日配信

平素より保健福祉行政にご協力いただきありがとうございます。

内容について、医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(一)をつけております。

ご覧いただく際にご参考にさせていただければ幸いです。

9月号第1回目の配信となります。原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信していきます。

1



全数報告感染症情報

※市川保健所管内の直近5週分の感染症発生動向状況については、メールに添付しておりますのでご確認ください(「2023.32週~36週」.pdf)。

●管内の状況(報告のあった疾患のみ掲載しています)

2023年第34週、第35週、第36週

二類感染症	3週分	累計(年)
結核	5	63
三類感染症	3週分	累計(年)
腸管出血性大腸菌感染症	7	14
四類感染症	3週分	累計(年)
レジオネラ症	1	3

五類感染症	3週分	累計(年)
侵袭性肺炎球菌感染症	1	4
梅毒	1	16
ウイルス性肝炎	3	3
アメーバ赤痢	1	3

※管内で、腸管出血性大腸菌感染症の発生届が増加しています。

2

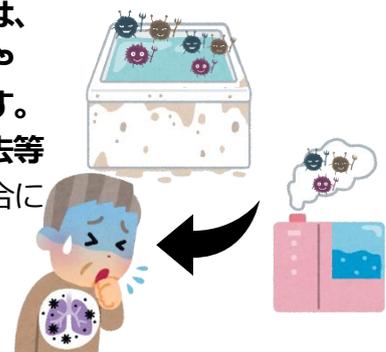


発生動向トピックス

●レジオネラ症。お風呂場や加湿器等の定期清掃は、できていますか？

2023年第34週に県内の医療機関からレジオネラ症の届出が3例あり、2023年の県内の累計届出数は58例となりました。市川保健所管内でも、1例の発生届がありました。

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による細菌感染症であり、主な病型として重症肺炎を引き起こすレジオネラ肺炎と、一過性で自然に改善するポンティアック熱があります。レジオネラ属菌は、土壌や水環境に広く存在する菌であり、**感染経路としては、エアロゾルを発生させる人工環境(気泡発生入浴設備や加湿器等)や循環水を利用した風呂を感染源とするエアロゾル感染等があります。**また、台風や大雨等による水害発生時、清掃やがれき・汚泥の除去等の作業でも感染するおそれがあります。清掃等の作業にあたる場合には、感染予防のためにマスクを着用の上作業しましょう。



国立感染症研:レジオネラ症とは <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/530-legionella.html>

千葉県:浸水した家屋等の消毒方法について <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/shinsuikaokusyoudoku.html>

●デング熱の発生届が県内の医療機関よりありました。虫除け対策は大丈夫？

2023年第35週に県内の医療機関からデング熱の届出が1例ありました。2023年の県内の累計届出数は7例となり、7月以降の届出で推定される感染地域はすべて国外でした。推定感染地域は、8割以上が東南アジア、南アジア地域で、その他はオセアニア、中南米・カリブ、中東・アフリカ地域でした。2023年は、東南アジア地域や南アジア地域、アメリカ地域など世界各地でデング熱の大規模な流行が報告されており、**海外渡航者の輸入症例等が増加する可能性が考えられることから、厚生労働省は8月23日付けで注意喚起の事務連絡を発出しています。詳細につきましては、下記リンク先のホームページをご覧ください。**

デング熱は、蚊を媒介とした感染症です。病原体を保有している蚊に刺されることによりヒトへ感染します。症状は、急激な発熱で発症し、発疹、頭痛、骨関節痛、嘔気・嘔吐などで、感染対策は**蚊に刺されないようにすることが重要**とされています。



特に、流行地へ渡航する際には、①肌を露出しない長袖、長ズボンを着用する ②素足でのサンダル履きを避ける ③虫除けスプレーや蚊取り線香を使用する などの対策をしましょう。

参考・引用

厚労省:デング熱に関する注意喚起等について <https://www.mhlw.go.jp/content/001140588.pdf>

国立感染症研:日本の輸入デング熱症例の動向について(2023年8月15日)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/dengue-m/690-idsc/6663-dengue-imported.html>

WHO 西太平洋地域事務局:https://cdn.who.int/media/docs/default-source/wpro---documents/emergency/surveillance/dengue/dengue_20230817.pdf?sfvrsn=b4a28654_64&Status=Master

WHO: Dengue - Bangladesh <https://www.who.int/emergencies/disease-outbreak-news/item/2023-DON481>

●9月24日～9月30日は、結核予防週間です。

結核は、1年間に1万人以上が結核を発症しており、今なお国内最大級の感染症です。痰のからむ咳・微熱・身体のだるさが2週間以上続いている場合は要注意です。早めに受診をしましょう。

また、抵抗力の弱い高齢者や乳幼児は、感染すると発病しやすく、重症化しやすいことも特徴です。乳幼児は市町村からの案内に従い、生後5か月～8か月の間にBCG接種を受けましょう。高齢者は、症状がなくても年に1度は胸部X線検査を受けましょう。



令和5年市川保健所管内新規結核患者登録数(転入・転症除く) ※R5.1.1～R5.9.4 登録時点

	活動性結核		活動性肺外結核	潜在性結核感染症
	喀痰塗抹陽性	菌陰性・その他		
市川市	7人	11人	7人	15人
浦安市	0人	1人	3人	4人
計	7人	12人	10人	19人

※昨年の同時点と比較すると登録者数は減少傾向となっておりますが、最低でも年1回の定期的な胸部X線検査の実施や、風邪が長引く際の早めの受診など、早期発見を心がけましょう！

●9月8日付けで、千葉県からインフルエンザの流行について報道発表がありました。

県内の小学校と高等学校において、今シーズン(2023年第36週から開始)初となるインフルエンザの集団発生による学級閉鎖を行うと連絡がありました。詳細の内容につきましては、下記のホームページをご覧ください。

千葉県：インフルエンザの流行について(令和5年9月8日)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2023/infulu-heisa.html>

●定点報告数(下図)は2023年第34週・35週・第36週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめたものです。

<市川保健所管内インフルエンザ発生状況>

(人)

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	187	0	0	0	2

※型非鑑別キット

(医療機関からの型報告なく不明な119例を除く)

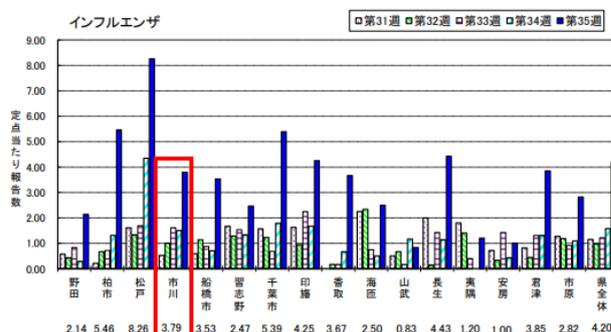
●インフルエンザ報告数は、増加傾向です。

第35週の県全体の定点当たり報告数は、前週の1.57(人)から増加し4.2(人)でした。報告数の多かった地域は、保健所管内別で松戸8.3(人)、柏市5.5(人)、千葉市5.4(人)となりました。市川管内の報告数も、前週より大幅に増加して3.79(人)となりました(右図)。

2023年第35週に県内で報告のあった752例のうち、A型671例(89%)、B型4例

(0.5%)、型非鑑別キットで陽性76例(10%)であり、A型が多かったです。

インフルエンザを予防する有効な方法としては、以下があげられます。



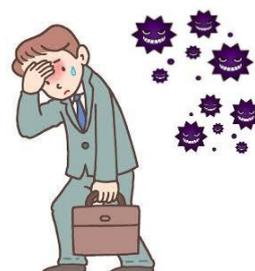
- ①こまめな手洗い
- ②適度な湿度の保持
- ③十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ④人混みや繁華街への外出を控える
- ⑤室内ではこまめに換気する
- ⑥ワクチン接種

千葉県：インフルエンザ発生状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202335influenza.pdf>

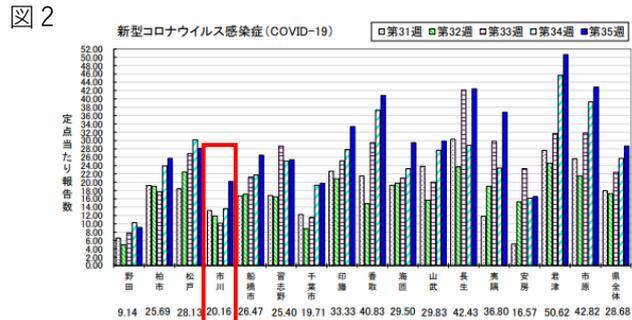
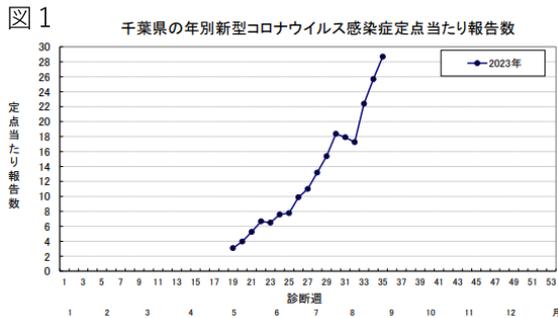
千葉県：インフルエンザから身を守ろう

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>



● 定点医療機関による感染者数の報告は増加傾向です。

第35週の県全体の定点当たり報告数は、前週(2023年第34週)の25.68(人)から増加して、28.68(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、保健所管内別で君津50.62(人)、市原42.82(人)、長生42.43(人)となりました。市川管内の報告数も、前週から増加して20.16(人)となっています(図2)。



新型コロナウイルス感染症対策のポイントは、大人数で集まる場所は感染対策を心がけ体調を整えるようにしましょう。通院時や高齢者施設を訪問する時には、感染予防としてマスクの着用が効果的です。感染対策は、**室内の換気、手洗い、手指消毒、マスクの着用、環境消毒(アルコールや次亜塩素酸ナトリウム)**です。引き続き実施しましょう。エアコンを使用中の場合も、定期的な換気を心がけましょう。



千葉県: 新型コロナ感染者の発生状況 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202335covid19.pdf>

厚生省: 新型コロナ 夏の感染対策のポイント https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1

国立感染症研究所: 新型コロナウイルス感染症サーベイランス速報・週報: 発生動向の状況把握

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/12015-covid19-surveillance-report.html>

リーフレット「令和5年度 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」 <https://www.mhlw.go.jp/content/001068244.pdf>

厚生省: 新型コロナウイルス感染症 一般向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

👏 令和5年度乳幼児施設等における感染症対策研修会 👏

研修会を実施します。詳細につきましては、下記をご覧ください。

期日：令和5年10月12日（木）午後1時15分～午後2時30分

方法：オンライン開催（Zoom）

**内容：感染症発生状況と乳幼児施設等における感染症対策について
感染性廃棄物（嘔吐物・便）の処理について**

**申込方法：URL または QR コードから申込
（9月12日～9月21日まで）**

申込用 URL： https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=22273

問い合わせ先：市川保健所疾病対策課感染症担当/生活衛生課食品担当

**🎗️ HIV 抗体検査実施予定日 🎗️**

検査実施日：10月5日 13:30～

（予約開始日は、9月25日 9時～）

検査内容：HIV、梅毒、クラミジア、淋菌、B型肝炎、C型肝炎

問い合わせ・予約方法：市川保健所疾病対策課 電話にて要予約

* 検査実施に関する詳細、他日程につきましては、ホームページをご覧ください。

市川保健所：HIV抗体検査・肝炎ウイルス検査のご案内

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kenkousoudan/hiv.html>

千葉県では、休日街頭 HIV 検査も実施しております。検査実施に関する詳細、他日程につきましては下記のホームページをご覧ください。

千葉県：休日街頭 HIV 検査 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kansenshou/kyuujitu.html>

**最後に**

- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします。
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることをご了解ください。
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任においてご利用ください。
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

【配信元】

千葉県市川健康福祉センター（市川保健所）

いちうら感染症情報

ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

